

小金井市立保育園の在り方検討委員会概要

1 目的

小金井市すこやか保育ビジョンに基づいて、小金井市全体の保育の質の維持・向上に向けて、市立保育園を取り巻く課題を踏まえて、専門的かつ幅広い視点から今後の市立保育園の役割及び在り方を検討する。

2 事業概要

(1) 小金井市立保育園の在り方検討委員会（以下「委員会」という。）

学識経験者、保育に関する事業に従事する専門職者、市立保育園を利用する児童の保護者、公募市民等によって構成し、市長の諮問に応じて市立保育園の役割及び在り方について検討して答申する。

(2) 丁寧な意見聴取及び説明

委員会での検討のために、WEBアンケート（市立保育園を利用する児童の保護者・市民）、市民ワークショップ及び児童インタビューを行う。

3 委員会開催スケジュール等

年月	委員会	意見聴取等
令和6年 6月	第1回（委嘱・諮問等）	
7月	第2回（在り方と論点）	
8月	第3回（市全体の仕組み）	WEBアンケート（保護者・市民）
10月	第4回（5つの課題）	市民ワークショップ（課題）
11月	第5回（同上）	
令和7年 1月	第6回（解決策の選択肢）	
3月	第7回（解決策の検討）	市民ワークショップ（解決策）
4月	第8回（答申案の検討）	
5月	第9回（答申）	

答申後、市として「新たな保育業務の総合的な見直し方針」の改訂案の作成及びパブリックコメントを行い、新たな方針（以下「新方針」という。）を行政決定する。

新方針についての説明会を実施した上で、新方針に基づく小金井市立保育園条例の改正案を令和7年第3回定例会に提出する。